

# ごみ処理広域化の準備進む

**規約** 加古郡衛生事務組合規約の一部変更

令和4年4月より2市2町による廃棄物処理の広域化が開始されることに伴い、加古郡衛生事務組合の事務を円滑に行い、稲美町および播磨町で共同処理する事務などの内容整理を行うため規約を変更します。

規約の変更は、「粗大ごみ処理業務」を「不燃ごみ及び粗大ごみ処理業務（関係町が高砂市に事務委託している業務を除く。）」に改めます。

ごみ出しに大きな影響はありません。

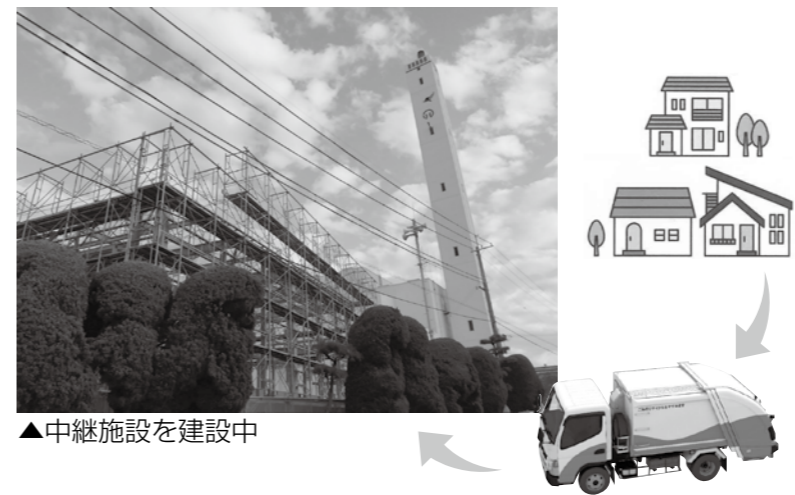
## 加古郡衛生事務組合規約の一部変更

令和3年9月定例会は9月7日から24日まで開かれ、補正予算8件、同意案件4件、諮問案件1件、条例制定3件、令和2年度各会計決算認定7件、規約の制定や変更など4件、請願1件、意見書1件、計29件の議案を審議しました。（議案審議の結果は8ページに掲載）

決算認定については、決算特別委員会を設置し慎重に審査しました。その結果、全て可決および認定しました。（審査内容は4ページから7ページに掲載）

一般質問は7人の議員が行い、町政についていただきました。（9ページから13ページに掲載）

※本文中の金額は一万円未満を切り捨てています。



▲中継施設を建設中



▲エコクリーンピアはりま イメージ図（高砂市）

## 条例 固定資産評価審査委員会条例の一部改正

固定資産の価格に関する不服の審査手続きなどを規定している「固定資産評価審査委員会条例」の審査申出書などの書面への押印を不要とする改正です。

納税者などの負担軽減を図ることを目的としています。

## 人事 固定資産評価審査委員

固定資産評価審査委員は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定します。

王子收氏、澤木俊昌氏、中川肇氏の3名が委員として提案され、同意しました。

任期は令和3年10月1日から3年間でです。

## その他 兵庫県市町交通災害共済組合の解散

平成29年度に全構成市町による検討委員会では、交通災害共済組合を令和3年度末をもって解散することに合意しています。今後解散を進めるための議案を可決しました。

※委員会のつぎ（15ページ）に詳しく掲載しています。

## 人事 教育委員会委員

令和3年9月末に任期が満了する教育委員の後任に、森田孝明氏を任命することに同意しました。任期は令和3年10月1日から4年間でです。

## 補正予算 ワクチン接種費用増額

令和3年度一般会計を2億7227万円増額し121億4218万円とする補正予算を可決しました。

## 補正予算

歳出の主なもの	金額
・64歳以下の方のワクチン接種（12月まで）実施費用	9577万円
・デイサービスセンターのエレベーター改修工事	2300万円
・事業者へのコロナ感染防止対策への支援	2200万円
・庁舎3階議場内のバリアフリー化工事	780万円
・学校のタブレット端末70台追加購入	582万円
・保育施設のコロナ対策費用	230万円

## 請願

子どもたちのゆたかな学びを保障するため、また、学校現場における長時間労働是正のために教職員定数を改善し、少人数学級の着実な推進をはかること、および子どもたちが平等に教育を受けるために、義務教育に使用が特定された義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元することを要望する請願が提出されました。

## 意見書

請願の採択を受け、厚生教育常任委員長から「少人数学級・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の還元を求める意見書」が提出され、本会議で可決しました。

## 諮問 人権擁護委員

令和3年12月末に任期が満了する人権擁護委員の後任として、吉田孝行氏の推薦があり、適任としました。

委嘱期間は令和4年1月1日から3年間でです。

## 質疑

**問** タブレット端末は、一般に流通しているものと一部仕様を変えている。2市2町共同で、ある程度大きな発注でないと仕様の変更に対応できないとのことだったが、今回も対応したものが納品されるのか。

**答** 今回は購入台数が少なく、当初購入した金額よりは割高になっているが、仕様変更に対応したものが納品される。

（注）人権擁護委員は、人権の侵害がないか見守り、人権思想の普及や高揚に努めています。

侵害があった場合には、その相談相手になり適切な処置を講じ救済を図ります。

## 賛成討論

子どもたちの将来にわたり教育を受ける権利を保障するために必要と考える。

